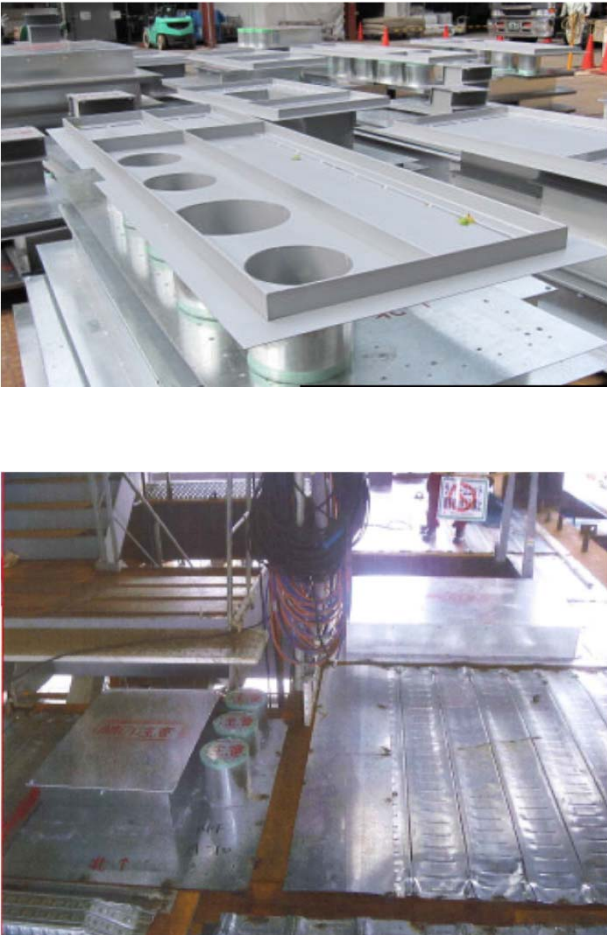


# スリーブユニット

写真・イメージ	概要（効果・特徴・メリット等）													
	概要	PSなどのスリーブの集合している部分について、デッキプレートに代わって、梁に囲まれた範囲で床板とスリーブを一体で工場製作し、鉄骨建方・デッキ敷き込みと同時にCON打設前に設置する工法												
	工程	<table border="1" data-bbox="949 352 1458 469"> <tr> <td>設計</td> <td>躯体施工</td> <td>内装施工</td> <td>外構施工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	設計	躯体施工	内装施工	外構施工		○						
	設計	躯体施工	内装施工	外構施工										
		○												
	効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現場工数削減               <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとまったスリーブ群をひとまとめにすることで、取付手間を圧縮</li> <li>・上階、下階との位置だしも容易に可能。</li> </ul> </li> <li>■工期短縮</li> <li>■火気作業削減               <ul style="list-style-type: none"> <li>・CON打設後のデッキ溶断作業をなくせる</li> </ul> </li> <li>■品質向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>・各スリーブ間隔を的確に守れるため構造上有益</li> </ul> </li> </ul> <table border="1" data-bbox="949 735 1585 852" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>Q</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>S</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> </tr> </table>				Q	C	D	S	E	◎	△	○	○
Q	C	D	S	E										
◎	△	○	○	—										
備考 注意事項	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貫き栓溶接を出来る配管工が少ないため、デッキ業者に依頼が必要</li> </ul> <p>【安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デッキ敷き時に同時に行うため、安全対策が必要。</li> <li>・デッキ設置後に一気に取り付けたらデッキ上に開口部が点在することになり、安全対策が必要となる。</li> </ul> <p>【コスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スリーブユニット製作は建築金物業者の方がコストダウンできる。</li> <li>・調達・契約時に取り決め、建築工事としたほうがコストメリットが出る。</li> <li>・PS、DS、ESなどスリーブ群の場合が有利。コストとの見合いにより箇所毎に採否の精査が必要。</li> </ul>													
適用範囲 ・仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配管用、ダクト用、ケーブルラック用様々のスリーブに対応可</li> <li>・床の仕様がデッキスラブ</li> <li>・冷媒管などの小口径で多数のスリーブが連続する箇所に有効</li> <li>・改修工事などの火気使用に制限がある場合に有効</li> <li>・S造の構造で有利</li> </ul>													
用途	全て													